



解体見積EX データ管理マニュアル



本マニュアルでは、解体見積 EX のデータバックアップ手順を説明します。

突然のパソコントラブルによるデータ消失などのトラブルに備えて定期的にバックアップを行ってください。

また、バックアップを取っておいていただくことで、パソコン入替え時のデータ移行がスムーズに行えます。

パソコン入替え時のデータ移行手順

古いPC

- バックアップファイル作成

古いPC

- バックアップファイルを移動

- (USBフラッシュメモリや外付HDDなどに保存後に新PCへ移動)

新PC

- 解体見積EXインストール

- インストールファイルはダウンロードしてご利用いただけます。
- ダウンロード方法が不明な場合は当社までお問い合わせください。

新PC

- バックアップファイル取り込み

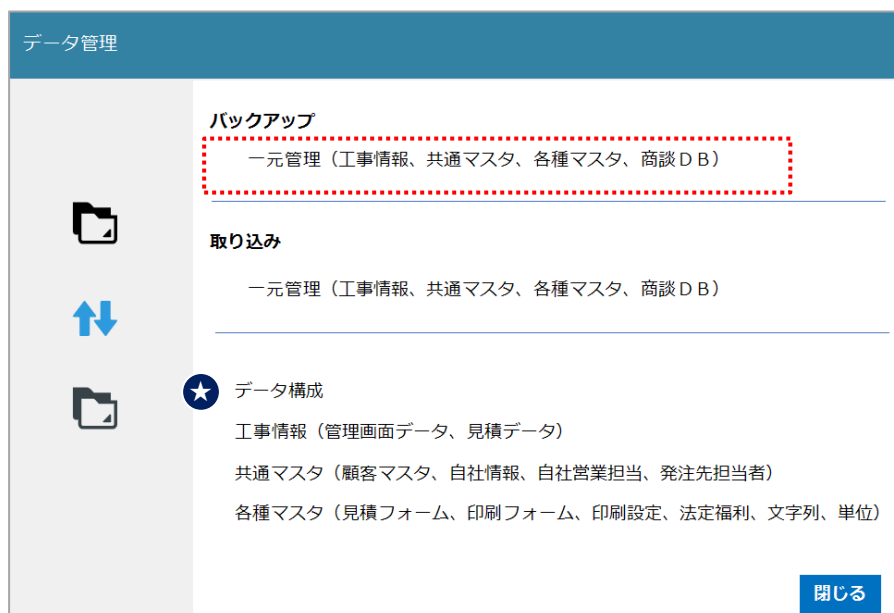
- 解体見積 EX ショートカットアイコンを起動。



- 「データ管理」をクリックします。



- 上段「バックアップ」より、「一元管理」をクリックします。



一元管理の中に、解体見積 EX で作成したデータが集約して保存されています。

保存データの内容につきましては、★「データ構成」に記載しておりますのでご確認ください。

バックアップに一元管理の項目がない場合は、当社サポートセンターまでお問い合わせください。

データバックアップ 「バックアップファイル作成」

バックアップ先 ①「参照」をクリックし、バックアップ先を選択します。

選択完了後に、②「バックアップ開始」をクリックし、バックアップを行います。

バックアップ

一元管理フォルダデータのバックアップを行います。

【保存元】バックアップデータを選択してください。

☒ 工事情報（管理画面データ、見積データ）
C:\FcSystem\KaitaiMitumoriEX\kaitaidb\Bukken

☒ 共通マスタ（顧客マスタ、自社情報、自社営業担当、発注先担当者、商談DB）
C:\FcSystem\KaitaiMitumoriEX\kaitaidb\Common

☒ 各種マスタ（見積フォーム、印刷フォーム、印刷設定、法定福利、文字列、単位）
C:\FcSystem\KaitaiMitumoriEX\kaitaidb

▼

【保存先】バックアップデータを保存するフォルダを選択してください。 ①

C:\解体見積EX\バックアップデータ 参照

② バックアップ開始

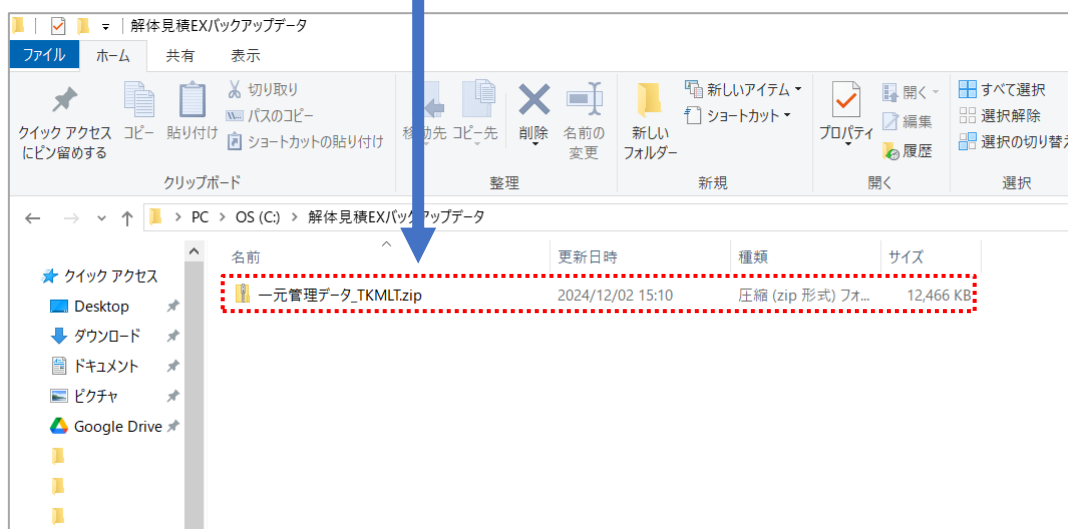
閉じる

バックアップファイルを保存する
場所を選択します。

POINT：保存先にはバックアップ用のフォルダをひとつ作成しておく事で管理しやすくなります。

「解体見積バックアップデータ」をいうフォルダを作成してバックアップファイルを保存する流れを解説します。

★バックアップファイル「一元管理データ_TKMLT.zip」が作成されていることを確認しま



注意：作成されたバックアップファイルの名称は変更しないでください。

データが正しく読み込めなくなります。



バックアップデータ取り込み

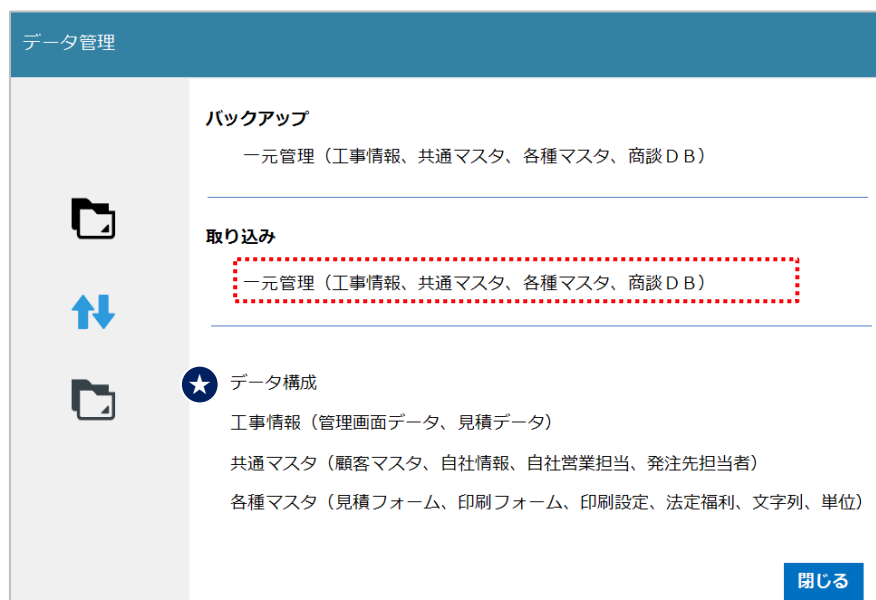
- 解体見積 EX ショートカットアイコンを起動。



- 「データ管理」をクリックします。



- 下段「取り込み」より、「一元管理」をクリックします。



一元管理の中に、解体見積 EX で作成したデータが集約して保存されています。

保存データの内容につきましては、★「データ構成」に記載しておりますのでご確認ください。

バックアップに一元管理の項目がない場合は、当社サポートセンターまでお問い合わせください。

取り込み

一元管理（工事情報、共通マスタ、各種マスタ）

【取込元】バックアップデータが保存されているフォルダを選択してください。

C:\解体見積EX\バックアップデータ

参照

1



【取込先】一元管理フォルダへ取り込むデータを選択してください。

☒ 工事情報（管理画面データ、見積データ）

C:\FcSystem\KaitaiMitumoriEX\kaitaidb\Bukken

☒ 共通マスタ（顧客マスタ、自社情報、自社営業担当、発注先担当者、商談DB）

C:\FcSystem\KaitaiMitumoriEX\kaitaidb\Common

☒ 各種マスタ（見積フォーム、印刷フォーム、印刷設定、法定福利、文字列、単位）

C:\FcSystem\KaitaiMitumoriEX\kaitaidb

取り込み開始

2

閉じる

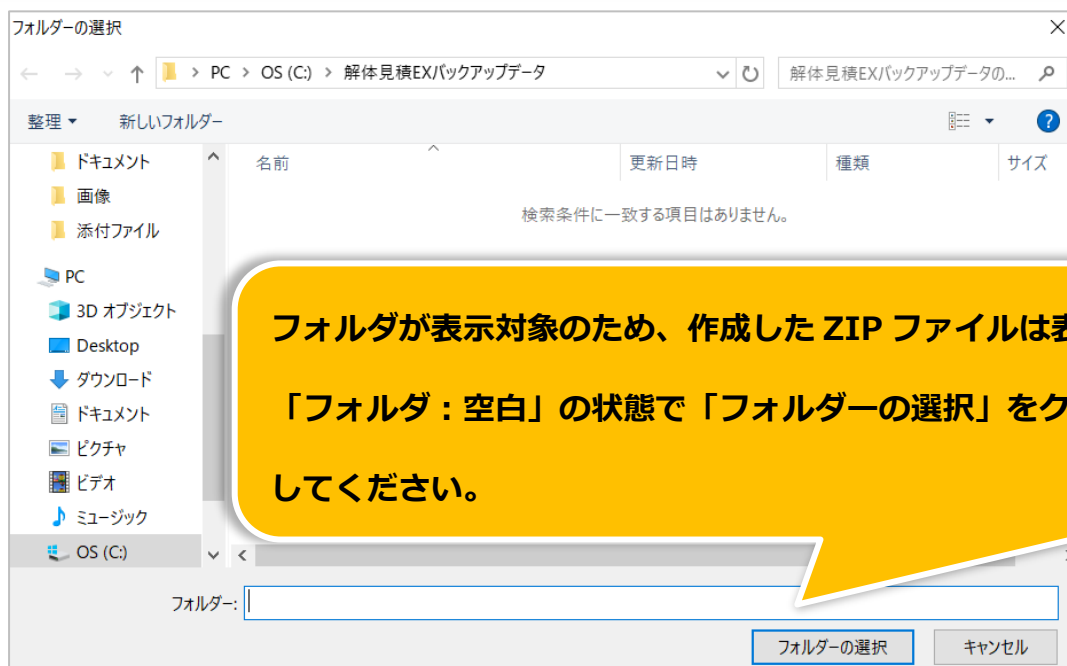
作成したバックアップファイルの
保存場所を①「参照」から選択します。

フォルダ選択後に②「取り込み開始」ボ
タンを押します。

※ボタンが押せない場合は、バックアッ
プファイルの保存フォルダが正しく選択
されているかご確認ください。

POINT：【取込元】の「参照」は、作成したバックアップ用フォルダを選択します。

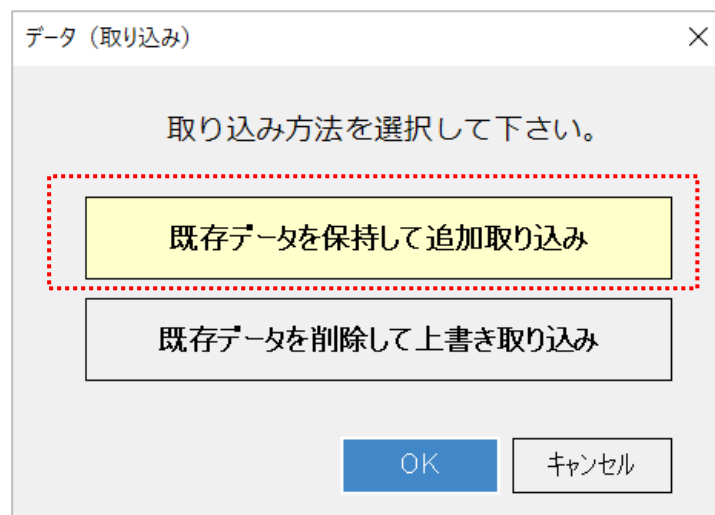
この時、画面上はフォルダのみが表示対象のためフォルダ内に作成した ZIP ファイルは
表示されません。



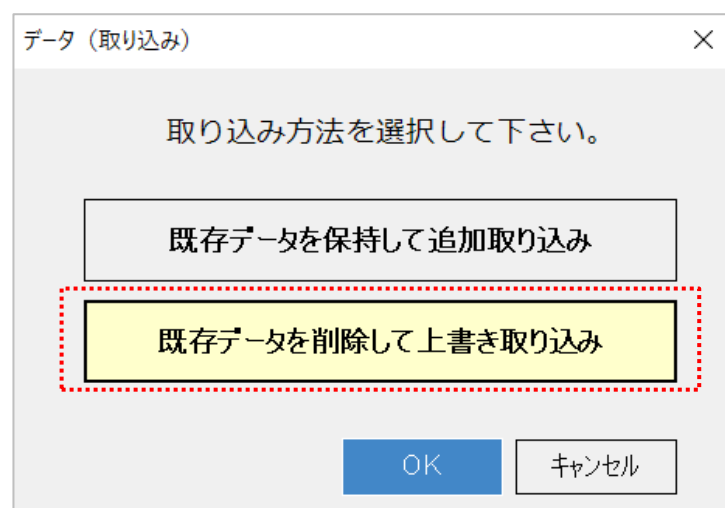
フォルダが表示対象のため、作成した ZIP ファイルは表示され
「フォルダ：空白」の状態です。「フォルダの選択」をクリック
してください。

格納フォルダ（一元管理フォルダ）にすでにデータが含まれている場合は、
取り込み方法選択のメッセージが表示されます。

そのまま「フォルダ-の選択」をクリックしてください。



【重要】「既存データを保持して追加取込み」では、格納フォルダ（一元管理フォルダ）に
保存されている見積データを残したまま、バックアップデータを追加取り込みができます。



【重要】「既存データを削除して上書き取込み」では、格納フォルダ（一元管理フォルダ）
に保存されている見積データを削除して、バックアップデータを取込みます。